

事務事業評価シート

(H.30)No.	2253	(H.29)No.	2253
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会参加促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172008
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	社会参加促進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者のための点訳・音訳による市広報等の情報提供 ・障害者が気軽に参加できるスポーツ・文化・教養事業を促進 ・障害者自身が所有し運転するため、自動車の手動装置等を改造する費用や自動車運転免許取得に必要な費用の一部助成

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	点訳・録音広報発行 24回 スポーツ教室:STT、ボウリング、グラウンドゴルフ、卓球 障害者スポーツ大会:1回 障害者等理解促進研修・啓発事業:トーク&コンサート他 自動車改造・操作訓練: 1件 100千円 点字パソコン借用 1台 86,184円	点訳・録音広報発行 スポーツ教室 スポーツ大会 障害者等理解促進研修・啓発事業 自動車改造・操作訓練	点訳・録音広報発行 スポーツ教室 スポーツ大会 障害者等理解促進研修・啓発事業 自動車改造・操作訓練	点訳・録音広報発行 スポーツ教室 スポーツ大会 障害者等理解促進研修・啓発事業 自動車改造・操作訓練

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		1,455千円		1,777千円	1,777千円	1,777千円	1,777千円
内訳(千円)	国・県支出金	599		594	594	594	594
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	856	0	1,183	1,183	1,183	1,183
人工数	職員		0.22人	0.22人	0.22人	0.22人	0.22人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,628千円	0千円	1,628千円	1,628千円	1,628千円	1,628千円
①+②総事業費	0千円	3,083千円	0千円	3,405千円	3,405千円	3,405千円	3,405千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
障害者に対する住民理解については、順調に伸びている。また障害者に対する理解を広く市民に啓発する。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
障害者総合支援法に基づき、障害者の社会参加と共生社会を促進するための事業を推進する。 みえ国体(とこわか)の開催を3年後に見据え、障害者の大会も開催されることから、障害者スポーツへの参加促進を図る。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
第4次名張市障害者福祉計画 第5期名張市障害福祉計画